

IPO支援サービス のご案内

IPO(株式上場)とは

IPO(Initial Public Offering)とは新規株式公開とも呼ばれており、初めて株式市場に株式を上場させ公開することをいいます。株式公開によって、株式市場にて自由に売買できる状態となるため、広く一般の投資家が株式を保有することができるようになります。上場するためには証券取引所の定める基準をクリアし、上場後は業績など企業情報の開示が必要となります。

◆ 主な上場メリット ◆



会社の知名度

多くの投資家や経営者から注目される
上場した取引所のロゴを利用でき、様々な場面でアピール
できる



会社の信用力

パブリックカンパニーとして、企業情報や業績をタイム
リーに開示することで、経営の透明性が高まる



組織体制

上場過程での組織整備によりガバナンスの強化が図られる



従業員の士気

会社への愛着、モチベーションの向上、持株会等
による社員の資産形成に寄与



株式の流動性向上・株価形成

保有する株式が市場に流通し、価格形成され、換金性
が高まる



- 採用力強化
- 取引拡大
- 組織体制の高度化
- エンゲージメント向上
- 株主への還元

最近のIPO企業の規模比較(2023年(市場区分再編後)のIPO企業)

単位:億円

		売上高	経常利益	総資産の額	初値時価総額	IPO時の ファイナンス規模
プライム市場	最大値	2,457	559	2,065	4,875	1,245
	中央値	1,759	419	1,837	4,015	1,070
	最小値	1,060	279	1,609	3,156	896
スタンダード市場	最大値	835	233	1,454	1,843	572
	中央値	71	7	34	100	20
	最小値	6	1	1	27	5
グロース市場	最大値	461	56	210	1,286	552
	中央値	25	1	11	130	24
	最小値	0	▲40	0	20	3
TOKYO PRO Market	最大値	253	19	114	112	-
	中央値	15	1	4	12	-
	最小値	3	▲0	1	2	-

※JPX資料より作成

注:IPO時のファイナンス規模=公募+売出し(OA含む)。なおTOKYO PRO MarketのIPO時のファイナンス規模は、特定投資家向け取得勧誘または特定投資家向け
売付勧誘等を指すが事例なし。

1億円未満四捨五入。

IFRS採用企業については、売上高=売上収益、経常利益=税引前利益、純資産の額=資本金合計を記載。プライム市場は2例のみのため、中央値は記載していない。

プライム市場は2例のみのため、中央値欄には2社平均を記載

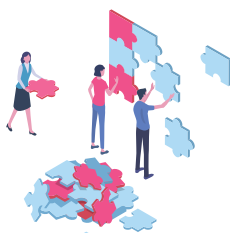
九州FG証券では、IPOに関する様々なニーズにお応えいたします。



上場を検討している



会社内部を上場会社
並みに整えたい



社内規程(ルール)
を整備したい



役職員の業務や権限を
明確化したい

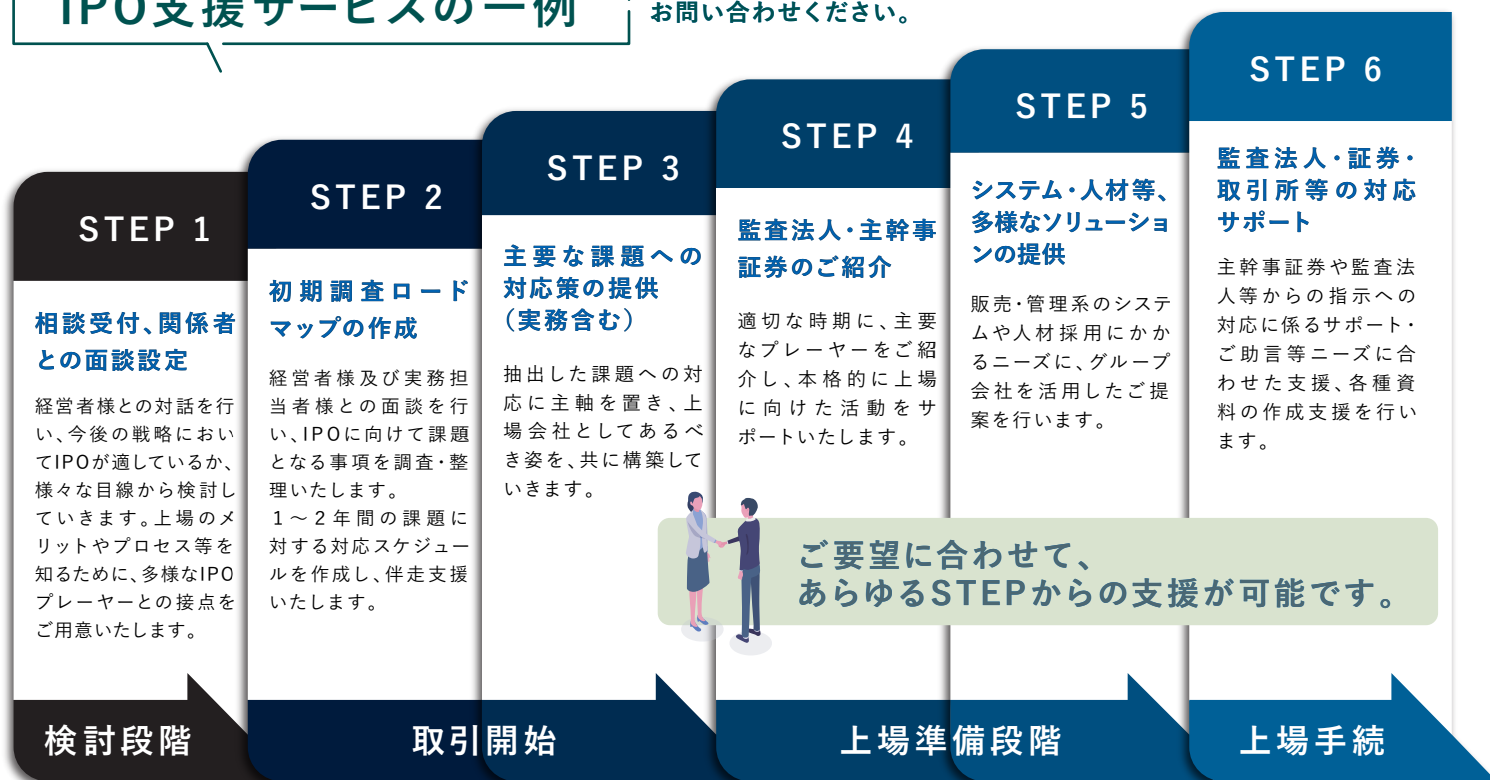


合理的な事業計画
を作成したい

地域密着型の証券会社として、伴走支援を行います！

IPO支援サービスの一例

IPO支援サービスの手数料は、個別にお見積りさせていただきますので、お問い合わせください。



地域を代表するリーディングカンパニーを目指しましょう。
上場や内部統制に関心のある方は、お気軽にご相談ください。

注意事項

- 本資料は、一時点または一定の条件の下での一つの事例としての情報提供を目的として作成されたものです。
- 本資料で提供している情報は九州FG証券株式会社が信頼に足り、かつ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、九州FG証券がその正確性、確実性を保証するものではありません。
- 本資料は、上場審査の内容等について、平易に解説・記述しておりますが、すべての内容を網羅したものではありません。
- 本資料に記載された内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- 九州FG証券は、肥後銀行・鹿児島銀行とは別の法人になります。

お問い合わせ先



九州FG証券 法人ソリューション室

Tel:096-285-9324
Mail:corp-sol@kyushu-fg-sec.co.jp
金融商品取引業者 九州財務局長(金商)第18号

お近くの
肥後銀行
鹿児島銀行



九州フィナンシャルグループ



うるおいある未来のために。
肥後銀行



はじめよう、あたらしいコト。
鹿児島銀行